

## 第26回 都市環境エネルギーシンポジウム 開催報告

1. 主催： 一般社団法人都市環境エネルギー協会  
後援： 国土交通省、大阪市  
協賛： (一社)日本熱供給事業協会、(一財)ヒートポンプ・蓄熱センター  
(一財)コージェネレーション・エネルギー高度利用センター  
(一社)日本建築学会、(公社)空気調和・衛生工学会  
(公社)日本都市計画学会
2. 日時： 令和元年10月31日(木) 13:30~17:00
3. 会場： 大阪府立国際会議場(グランキューブ大阪)10F 1009会議室
4. テーマ： 「大阪都心における業務継続地区(BCD)事業化の可能性に関するシンポジウム」

### 5. プログラム(敬称略)

基調講演「業務継続地区(BCD)構築に向けた施策等について」

国土交通省 大臣官房技術審議官(都市局) 徳永 幸久

基調講演「大丸有におけるBCD事業化の取組みについて」

三菱地所株式会社 開発推進部 都市計画室 理事 中嶋 利隆

基調報告「大阪都心のまちづくりとBCD構築に向けた取組みについて」

大阪市 都市計画局 理事 西川 匡

基調報告「大阪都心へのBCD/面的エネルギー導入拡大への取組み」

大阪ガス株式会社 理事 都市圏エネルギー営業部長 東 琢

### 【パネルディスカッション】

プレゼンテーション1件：

「大阪都心の脱炭素化とBCP」大阪大学 大学院工学研究科 下田 吉行

基調講演者 徳永 幸久

基調講演者 中嶋 利隆

基調報告者 西川 匡

基調報告者 東 琢

以上のパネリスト5名

【コーディネータ】 本協会代表理事 尾島 俊雄

### 6. シンポジウム入場者数

有料受講者 113名(会員97名、一般15名、学生1名)

中央官庁・自治体・団体機関等 23名

講師・協会関係者 19名

合計 155名

7. 見学会 日 時 令和元年11月1日(金)  
場 所 大阪梅田ツインタワーズ・サウス  
見学者 40名(2班編成)

#### 8. 総括

今年は2年ぶりに大阪で開催した。参加者は総勢155名で、単独開催としては、これまでで最高的人数であった。前半の基調講演・基調報告、後半のパネルディスカッションとも出演者の皆様より示唆に富む貴重なご意見をご披露いただくことができた。また、翌日の施設見学会も参加希望者が多く、定員40名としたが満員であった。みなさん熱心に見学いただき、施設見学後の質疑応答も大変活発であった。シンポジウムにご参加の皆様、熱心に討議いただいた講師の皆様、また施設見学にご協力いただいた阪急阪神不動産株式会社の皆様に深く御礼を申し上げます。



パネルディスカッション



基調講演



聴講風景



パネルディスカッション



見学会（大阪梅田ツインタワーズ・サウス）